空き家バンク登録意向調査の調査結果について

1 調査目的

令和3年5月11日~7月14日に市内全域で実施された空き家等実態調査(下記参照)において、「そのまま再利用可能」と判定された A・B ランクの空き家について、所有者へ空き家バンクへの登録意向調査を行い、登録物件の掘り起こしを目的とするもの。

【参考】空き家等実態調査

【参考】望さ家等実態調査			
調査主	体	江田島市	
調査対象区域		江田島市全域	
調査期	間	令和3年5月11日~7月14日	
調査方	法	江田島市内に立地する住宅について、前回の調査結果を元に、新たな水道閉栓情報のほか、地図作製会社の空き家情報を利用して候補を加え、実地でその全数を調査(悉皆調査)し、外観目視により空き家か否かの判定、状態(老朽度)を判定	
調査対	象	専用住宅(賃貸住宅及び市営住宅は除く)、店舗等との併用住宅	
調査対象 専用住宅(賃貸住宅及び市営住宅は除く),店舗等との併用住宅 a. 空き家等の判定項目 ・電気メーター不動 ・郵便受けにチラシ等が滞留 ・ポストが閉鎖 など b. 空き家等の状態判定項目 ・基礎の構造 ・外壁の構造 ・外壁の構造 ・基礎、土台、柱又ははりの程度 ・外壁の程度 ・屋根の程度 ・屋根の程度 ※上記判定項目により、空き家等の状態を区分 空き家等 の状態の 区分 ・アリー・アリー・アリー・アリー・アリー・アリー・アリー・アリー・アリー・アリー			

2 調査対象

令和3年度実施の空き家等実態調査において、「そのまま再利用可能」と判定されたA・Bランクの空き家物件所有者596人

3 調査の実施方法

前記対象者への記名式アンケート調査方式 郵送による調査票の配布・回収

4 調査日程

郵送配布:令和3年9月24日(金)

回答締切:令和4年2月末

5 アンケート回収状況

(1) 送付件数

556 件 (※法人名義, 共有分割名義は除いたため, 調査対象者より少ない。)

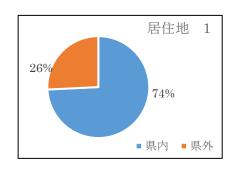
(2) 回答総数,回答率 152件,27.3%

6 調査結果

空き家バンクへの登録意向について 登録意向あり 66 件 登録意向なし 86 件 登録意向 43% 57% ** 意向なし

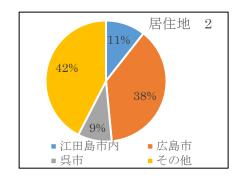
(1) 登録意向ありと回答した人の属性 ア 居住地1 (県内/県外)

県内	49
県外	17

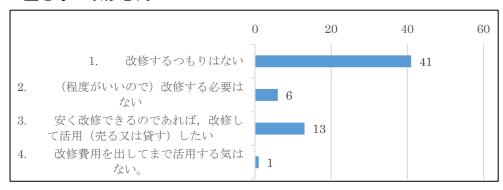


イ 居住地2 (江田島市内/広島市/呉市/その他)

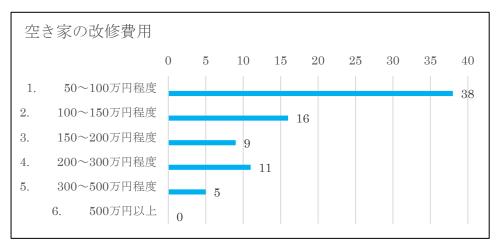
江田島市内	7
広島市	25
呉市	6
その他	28



ウ 空き家の改修意向について

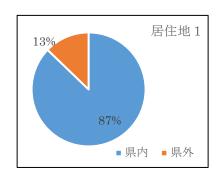


エ 空き家改修に対する希望金額



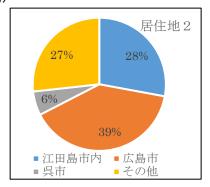
(2) <u>登録意向なし</u>と回答した人の属性 ア 居住地(県内/県外)

県内	75
県外	11

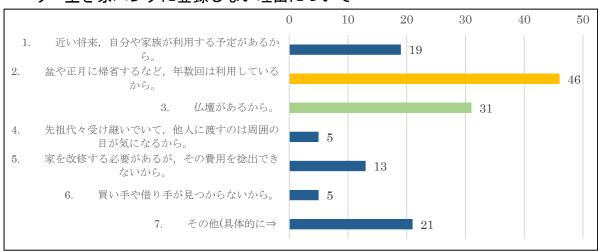


イ 居住地 (江田島市内/広島市/呉市/その他)

江田島市内	24
広島市	34
呉市	5
その他	23



ウ 空き家バンクに登録しない理由について



7 調査結果について

回答者全体の約6割は、空き家バンク登録の意向がないものの、残り4割は、 登録する意向があった。

ただ、改修については、費用の捻出が現実的に厳しく、現状での活用を希望する回答が多かった。

一方, 空き家バンクに登録しないと回答した人の多くが, 年数回の利用, 又は近い将来の利用を理由にしている。また, 仏壇を含めた家財処分が空き家バンク登録へのボトルネックとなっている。

8 今後の取組について

- (1) 空き家バンクへの登録意向がある人 空き家バンク登録申請書を送付するとともに、空き家予防チェックシー ト(裏面 空き家対策補助制度)を送付する。
- (2) 空き家バンクへの登録意向がない人 登録しない理由別にリスト化を行い、空き家予防チェックシートの送付 や空き家相談会の案内通知を行うなど、空き家予防に関する取組を行う。